

プログラム名： セレンディピティの計画的創出による新価値創造

PM 名： 合田 圭介

プロジェクト名： 高精度血液検査技術開発の実証評価

委 託 研 究 開 発

実 施 状 況 報 告 書 (成果)

平成 28 年度

研究開発課題名：

悪性脳腫瘍および脳血管障害の予兆を捉える稀少細胞診断システムの開発

研究開発機関名：

京都大学

研究開発責任者

峰晴 陽平

I 当該年度における計画と成果

1. 当該年度の担当研究開発課題の目標と計画

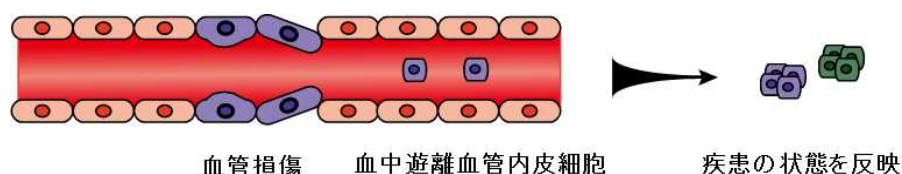
悪性神経膠腫の患者から単核球細胞を遊離し、腫瘍特異的な細胞群を選別することを目標とした。まずは腫瘍特異性の高いマーカーで選別することとし、その後に選別された細胞群からさらに特異性の高い一群を RNA-Seq および質量分析で同定することとした。

2. 当該年度の担当研究開発課題の進捗状況と成果

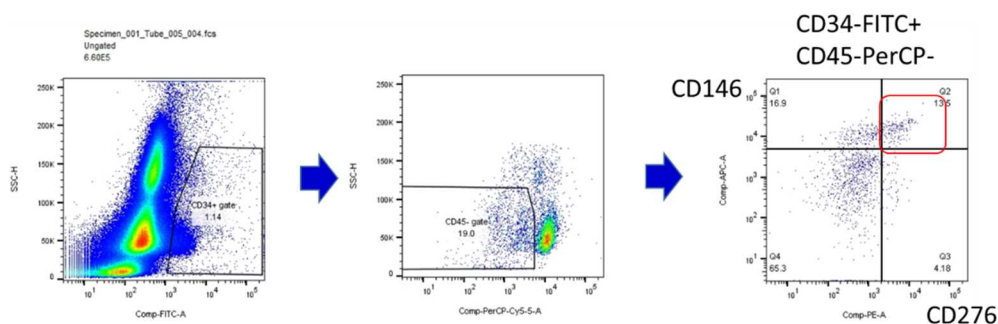
2-1 進捗状況

悪性神経膠腫患者からの単核球細胞の採取、ストックを作成した。マーカーで腫瘍特異性の高い稀少細胞を分取可能であることを実証した。今後、RNA-Seq と質量分析を用いて、腫瘍特異的稀少細胞を特定する予定である。

2-2 成果



疾患の状態を反映した細胞群の分取を行った。今後は、疾患の状態をより正確に反映する細胞を単離する必要がある



2-3 新たな課題など

悪性腫瘍特異性について、コントロールを用いてまだ十分に実証できておらず、追加のサンプルおよび実験が必要となる。

3. アウトリーチ活動報告

本年度は公表可能なデータがなく、アウトリーチ活動は行わなかった。